

まちづくり交付金 事後評価シート  
大郷地区

平成21年12月

山形県山形市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	山形県		市町村名	山形市		地区名	大郷地区			面積	479ha		
交付期間	平成19～21年度		事後評価実施時期	平成21年度		交付対象事業費	286.3百万円		国費率	0.44			
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名										
			基幹事業	市道成安5号線、大郷公民館改築事業									
	当初計画から削除した事業		提案事業	集落側調整備事業、大郷こどもクラブ施設改修補助事業									
			新たに追加した事業		基幹事業	なし							
	交付期間の変更		当初	平成19～21年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響							
			変更	なし									
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
	指標1	公民館利用者数	人	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値		あり	当初設定した目標値を達成することはできなかったが、利用者は増加傾向にあり、効果は発現している。	平成22年5月		
				H17	H21		13,514		なし				
	指標2	地震災害時避難者収容充足率	%	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値		あり	公民館改築事業による床面積の拡大により、地震災害時避難者の収容能力が高まった。また、災害時に避難路となる周辺道路の整備等により、円滑な避難が可能となった。	-		
H17				H21		83.0	なし						
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度 <sup>1)</sup>	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
	その他の数値指標1	文化祭参加者数	人	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値			公民館改築事業によって、コミュニティ活動・交流活動が活発化し、文化祭にも以前より多くの住民が参加した。	-		
				H17			1,717						
				その他の数値指標2	公民館活動サークル数	団体	7					H17	
その他の数値指標3	公民館の地区外利用者割合	%	4.8	H17		11.3	公民館改築事業によって、コミュニティ活動・交流活動が活発化し、地区外からの利用割合が増えた。	-					
4) 定性的な効果発現状況	<p>大郷公民館利用者の声</p> <p>(1) 建物建築にあたっては、建物を平屋にする、地区の行事を進めやすいように調理室・多目的ホールに工夫を凝らす等、地区住民の要望を多く取り入れたことから、地区住民・利用者からは好評を得ている。</p> <p>(2) 駐車場もあわせて整備したことより、以前より多くの台数が駐車することが可能になったため、公民館周りの公共施設が事業を実施する際にも利用できるようになり、喜ばれている。</p> <p>(3) 公民館及び公民館の外構等が整備され、公民館施設への安心度が増した。</p> <p>大郷こどもクラブ利用者の声</p> <p>(1) 移転開設後、大郷小学校からクラブまでの歩行距離が短くなったことによって、アクセス上の安心度が増した。</p> <p>(2) 以前と違い、近くに学校や住宅があるため、子供たちがより見守られている状況になり、より安心になった。</p> <p>(3) 広い部屋があり、子どもたちが元気に遊べるようになった。</p> <p>(4) トイレを含めて水回りが改修され、衛生面が向上した。</p>												
5) 実施過程の評価	実施内容				実施状況				今後の対応方針等				
	モニタリング	中間時における指標の計測			都市再生整備計画に記載し、実施できた				利用状況や利用者数等の指標に関わる数値を継続的に把握する。				
					都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した								
					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								
住民参加プロセス	大郷公民館受託団体設立準備会			都市再生整備計画に記載し、実施できた				準備会は解散しているが、今後は受託団体として、地域の意見を反映させ、運営を行っていく。					
				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した									
				都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
持続的なまちづくり体制の構築	大郷公民館運営センター			都市再生整備計画に記載し、実施できた				定時総会等を開催することにより、受託団体である大郷公民館運営センターの運営について、適正な管理を行っていく。					
				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した									
				都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									

## 様式2-2 地区の概要

### 大郷地区(山形県山形市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
<b>大郷地区のコミュニティ形成</b> 1 地区内の交流基盤を整備し、地区民のコミュニティ活動、交流活動を活発化する。 2 集落内や集落を結ぶ生活道路の環境を整備するとともに、災害時の避難路や避難先を整備し、安心して住める安全なまちづくりを進める。	公民館利用者数	人	10,068	H17	15,000	H21	13,514	H21
	地震災害時避難者収容充足率	%	68.5	H17	82.9	H21	83.0	H21
	文化祭参加者数	人	913	H17			1,717	H21
	公民館活動サークル数	団体	7	H17			13	H21
	公民館の地区外利用者割合	%	4.8	H17			11.3	H21



(基1) 市道成安5号線



(基2) 大郷公民館(外観)



(基2) 大郷公民館(廊下)



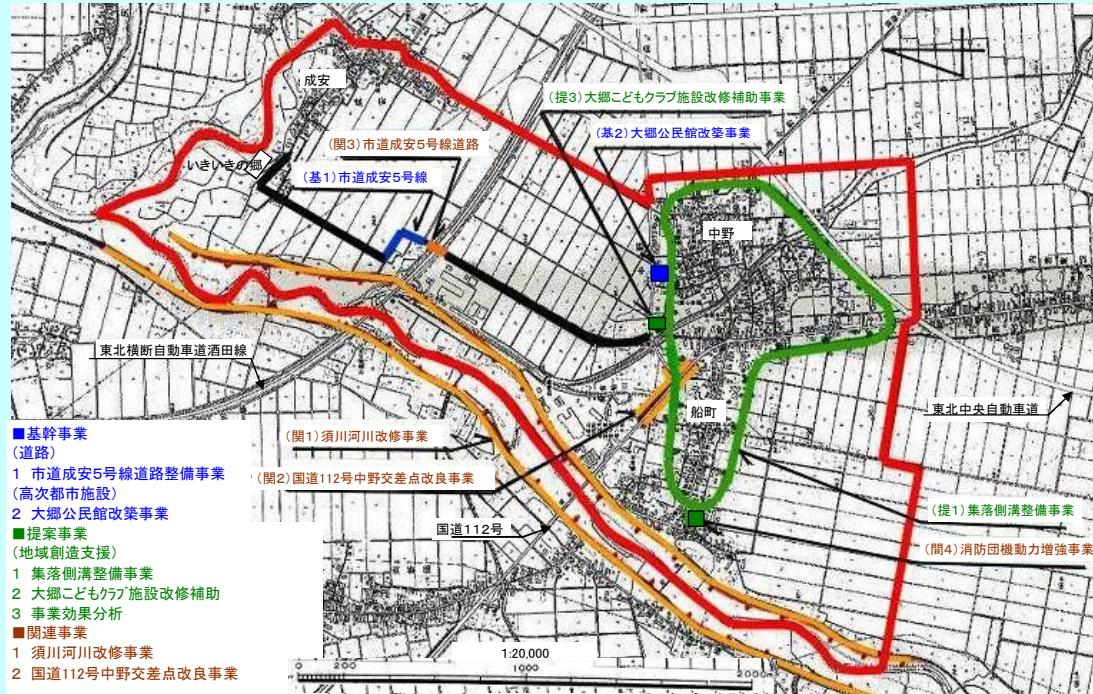
(基2) 大郷公民館(多目的ルーム)



(提1) 集落側溝整備事業(東電野二号線)



(提1) 集落側溝整備事業(中野新橋線)



(提2) 大郷こどもクラブ



(提2) 大郷こどもクラブ(学習室)



(提2) 大郷こどもクラブ(台所)

<b>まちの課題の変化</b>	<p><b>■ 達成されたこと</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地区の交流拠点および防災拠点の機能が不足していたが、大郷公民館が改築されたことにより、利用者が増加し、また地区外からの利用も増えるなど、地域内外のコミュニティ活動が活発になった。公民館の面積が拡大したことにより、地震災害時の避難者収容スペースを増やすことができ、また周辺道路・河川を整備したことにより、非常時の通行がスムーズになった。</li> <li>地区内には改修が必要な側溝や未整備道路が数多くあったが、道路の舗装を行うとともに側溝の改修を実施したことにより、安全な通行環境を整えることができた。</li> <li>子供たちが安心して相互に交流し、学習できる学童保育施設の整備が遅れていたが、大郷こどもクラブ施設改修を行ったことにより、子供たちが安心して学習できる環境を整えることができた。</li> </ul> <p><b>■ 残された未解決の課題、新たな課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大郷地区における大郷公民館の拠点性をさらに高めるための工夫が必要である。</li> <li>防災時の迅速な避難行動を促すための取り組みが必要である。</li> <li>地区内には側溝の改修が必要な路線がまだ相当数残されている。</li> <li>地域住民と大郷こどもクラブの子供たちの交流促進。</li> <li>公民館をはじめとした施設を有効活用するため、管理用のルールづくり等の効率的なソフト施策を検討・展開することが必要となっている。</li> </ul>
<b>今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)</b>	<p><b>■ 効果を持続させるための行う方策</b></p> <p>①大郷公民館のさらなる利用の促進、②地区内道路および歩行空間の計画的な整備</p> <p><b>■ 改善策</b></p> <p>①大郷公民館の拠点性の向上、②地域の防災力の向上、③地区内の側溝改修の継続、④地域住民と子供たちとの交流増加、⑤効率的なソフト施策の検討・展開</p>